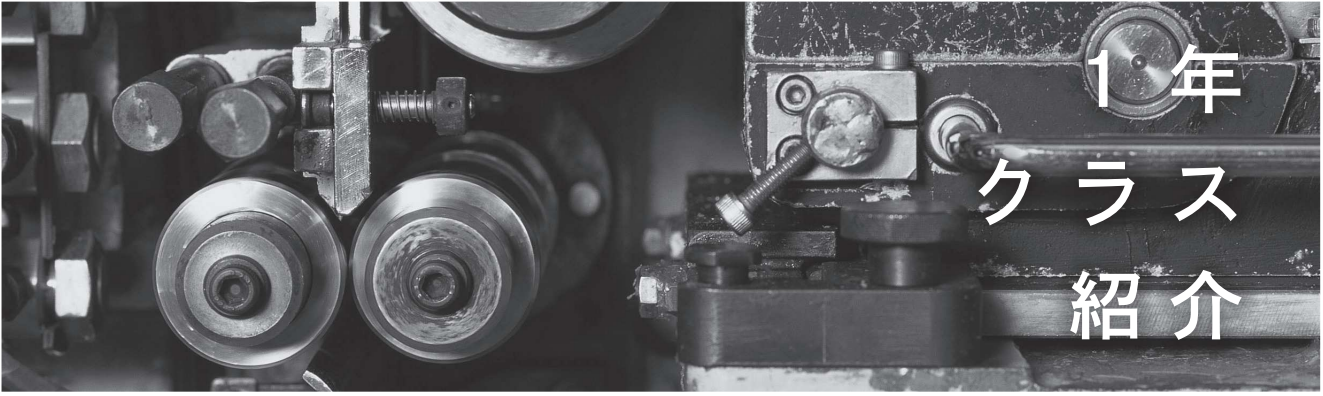




機械科一年一組

横溝 頼規

私たち機械科一年一組は、男子三十六名、女子四名、計四十名、一人一人が個性豊かで明るくとても楽しい雰囲気の特徴のクラスです。月日が経つのは早いもので入学してからあつという間に二年が経とうとしています。初めはみんなお互い探り探りでしたが、今では心から笑い合える友達が居るのではないかと思います。

学校行事では球技大会・五葉祭・サッカー大会などを通して団結力や協調性を高めることができました。特に、五葉祭では思いがけず総合優勝をすることができ、日頃培ってきた力を発揮することが出来きとてもよかったです。学業の面では今少しというところもあります。が、授業や特に実習ではみんな真剣な面持ちで臨むことができています。

これから楽しいことだけでなく苦しいこともたくさんあると思いますが、どんな時でもみんなで団結し持ち前の明るさや一人一人の個性を生かし前を向いて進み、成長しより良いクラスを作って行きたいです。

機械科一年二組

手塚 結斗

私たち機械科二年二組は毎日笑顔の絶えない楽しいクラスです。特にそのことを感じたのは学園祭でのクラス企画でした。みんなで協力し最高のクラス企画をつくり上げることができました。しかし、このクラスもただ楽しいだけではありません。私たちのクラスはインフルエンザで二回も出席停止をしてしまいました。特に二回目の出席停止はサッカー大会と被ってしまいみんな楽しみにしていたサッカー大会に出ることができませんでした。また、提出物が期限内に集まらなかったりとまだまだ問題が多いクラスでもあります。しかし、あと三ヶ月後には私たちにも後輩ができて、先輩として良い見本とならなくてはなりません。そのためには今のクラスで課題となっている「提出物を期限内に出す」ことを克服していかななくてはなりません。きつとこの課題を克服できれば、このクラスは大きく成長できると思います。この課題を解決させて立派な先輩になっていきたいです。

電気科一年一組

近藤 京介

私たちは、一人一人自分の考えを持って表現する力や人を楽しませる力がある人が多く、毎日が楽しくて仕方のないクラスを作ることができています。入学してから時間が経ち、友達も増え、様々な行事を通して仲が深まりました。五葉祭は、今回が初めてで、分からないことも沢山あったし準備が期間内に終わるのかなど多くの問題と向き合っていました。が、クラスの人や先生方の協力のおかげで内容の濃い思い出となりました。またサッカー大会では、インフルエンザの影響で参加出来ない人もいましたが、その人たちの分まで戦って2位になれました。日頃からクラスの仲が良いことが結果に直結したと思っています。また来年度からは自分たちの後輩がきます。後輩の手本となり憧れてもらえる先輩になりたいです。そのためにやるべきことや凡事を徹底していきたいと思っています。

電気科 一年二組

佐藤 友莉

僕たち電気科一年二組は、楽しむときは全力で楽しんで、まじめな時は真剣に取り組むといったメリハリがあるクラスです。また一学期に比べて、二期では五葉祭があったりして、クラスの仲が深まったり、団結力がとても高まりました。僕たちのクラスの仲の良さや、全員で助け合い協力する力は、どのクラスにも自慢できることだと思っています。ときにはふざけてしまったり、怒られる時や失敗をしてしまうこともありますが、そんな中でも周りで指摘しあったり、助け合ったりできるところがこのクラスのいいところだし、これから大切になってくることだと思います。この先様々な行事があつて、壁にぶつかる機会が増えていくと思いますが、そんな時こそクラス全員で協力し合つて、乗り越えていけたらいいと思います。また、二月にはスキー教室があつて、だんだん自分たちだけで行動する場面が増えていくと思うので、その時は全員で助け合つていきたいと思います。

電子科 一年

三浦 志温

私たち電子科1年生は何事にも積極的に自主性をもって取り組むことができるクラスです。初めの頃は初の高校生活に期待を寄せながら初対面のクラスメイトを見て緊張感漂うクラスでありましたが、段々とイベントを交す事に親睦が深まり、今回の五葉祭で今まで以上にクラスの和が深まりました。今回の五葉祭をきっかけにさらに親睦を深めていくためにも私たち電子科1年生はお互いを認め合い協力することのできるクラスを目指していきます。また、電子科は勉強面でも自主的に活動し、一人一人が自らの目標、夢をもちそれに向かって日々努力している姿がみられます。その個人の夢を叶えるためにもクラス全員で協力し合い、互いに支えあつたりしています。少し賑やかな一面もありますが、やる時はキチツとできるメリハリのあるクラスです。これからもたくさんさんの事をこのクラスで励んでいきますが一人一人の個性を生かしこの大好きなクラスで全力でみんなと頑張ります。

建築科 一年

渋谷 綾桜

私たち建築科一年は、明るく楽しく過ごせるクラスです。私たちのクラスは学校行事に積極的に参加し楽しもうという気持ちで強く、行事を通してさらに仲が深まりました。五葉祭ではお化け屋敷をやりました。準備がとても大変でしたが「何か手伝えることある？」とお互いに声をかけあつたり、当日も人手が足りない時に協力したり、みんなが思いやりをもって行動し、初めての五葉祭を楽しむことができました。このように楽しく過ごせるのはみんなの仲の良さだけでなく、担任の石坂先生の存在も大きいと思います。石坂先生は私たちのことを第一に考えてくれ、困っていることがあつたらすぐに対応してくれるクラス想いでとても優しい先生です！先生がいるから私たちは明るく楽しく過ごせています。

笑顔が絶えないこのクラスが私は大好きです。一緒に過ごす時間は長いので、より仲を深めてこのメンバーで過ごせて良かったと思えるようなクラスにしていきたいです。

土木科 一年

田尻 廉

私たち土木科一年は、男子三十四人、女子六人の計四十人の個性豊かで活気に満ちたクラスです。普段の学校生活では、すれ違う人には大きな声であいさつができ、楽しく授業ができ、クラス全員がそれぞれ、充実した学校生活を送っています。私たちのクラスは、目標を決めたら達成に向かう意識が高い人がたくさんいます。五葉祭の準備期間では、各々が五葉祭の準備のために夜まで準備や計画を立て、手が空いている人たちが率先して買い出しに行くなど、一人一人がクラスのために動ける良いクラスだと思います。しかし、課題もまだまだあり、学業や言葉使いを改めていきます。この土木科一年が、みんなのために、行動できるようになれば、もつとより良いクラスになると思います。今まで以上にクラス一丸となつて今後の学校生活、土木科四十人で楽しく、元気に充実した日々を過ごしていけるよう、これからも頑張っていきたいです。

2 年 ク ラ ス 紹 介

機械科二年一組

渡 邊 暖

私たちのクラスは、多様なバックグラウンドを持つ学生が集まった活気あるクラスです。全員が異なる経験や視点を持ち寄り、互いに刺激し合いながら成長しています。授業では、グループディスカッションやプロジェクトを通じて、チームワークやコミュニケーション能力を養っています。また、先生方も熱心で、生徒一人ひとりの意見を尊重し、サポートしてくれています。

学園祭や体育祭などの学校行事でも活気よく充実して取り組んでいます。皆でやりたいことを話し合いよりよいイベントなどを企画します。実習では実践的なスキルを身につける機会が豊富です。特に、異なる専門分野のクラスの仲間との交流は、視野を広げる貴重な体験となっています。私たちは、お互いの意見を尊重し合い、協力して学ぶことで、より良い成果を目指しています。将来の夢に向かって共に努力し、充実した学生生活を送るために、日々励んでいます。

機械科二年二組

上 島 優 瞳

私たち機械科二年二組は、日々成長し、クラスの人達と関わりながら過ごせていたと感じます。

以前は、授業中に盛り上がりすぎてしまい授業が止まってしまいうことがあったクラスでした。しかし、最近では少しずつ減っているように感じます。さらに、話し合いがスムーズに進んで行ったり、教室が綺麗になったり、あまり話さなかった人達が話し合えるようになっていたりというクラスの雰囲気良くなっていることを実感します。

また、学園祭では、短い準備期間の中で仕上げたクラス発表や模擬店は午前中に完売するほど良い売れ行きでありさらなる成長と向上心が芽生えました。

これらのことから、今の機械科二年二組は、以前より良い意味で明るいクラスになり、大切なものも持っているクラスだと思っています。

来年の三月に全員が最高の表情を浮かべられるように後一年全力で駆け抜けます。

電気科二年一組

開 沼 千 汎

私たち電気科二年一組は、明るくクラスの雰囲気の良いクラスです。この一年間を通して私たちのクラスは、活気と友情が一年生の頃よりさらに強くなってきました。私たちのクラスは、一人一人が行事に対して一生懸命に取り組む行ってきた。五葉祭、球技大会、サッカー大会、修学旅行などの学校行事を行ってきました。自分の中でもクラスが成長したと思った行事はやはり五葉祭だと思います。五葉祭では初めての模擬店があり、クラスで当番を回したりして協力し合って、五葉祭を楽しくそして成長することができました。自分たちで行った模擬店はとてもいい思い出になりました。電気科二年一組はこれから三年生に向けて、自分たちの進路を考えなければいけない時期になってきました。就職組と進学組に分かれてしまいましたが、自分に見合った進路に向けて頑張っていけるようにしたいです。そして、ラストの三年生仕に向けて頑張っていきます。

電気科二年二組

山田 庵璃

私たち電気科2年2組は、どのクラスよりも元気のあるクラスです。クラスのみんなが仲良く毎日笑顔が絶えません。12月に行われた五葉祭ではクラスで緒に出し物をしました。それぞれが自分の担当する仕事を行い本番では昨年よりも大成功させることができました。サッカー大会でも試合に出ない人もチーム一丸となって試合をすることができました。しかし普段の生活では元気すぎるがゆえに授業中でもうるさくなってしまう、先生や一部のクラスメイトに迷惑をかけてしまうことがあります。

今年は私たちにとって今までで一番大事な年になります。クラスのほぼ全員が就職し社会に出ていきます。だからこそ自分の今の課題をしっかりと把握し社会に出ていくことが大事になっていくのだと思います。これからの後一年間を楽しみつつ自分の強みを伸ばし自分の弱みを改善していきさらに良いクラスにしていきたいです。

電子科二年

佐野 稜真

私たち電子科二年は一人一人が個性豊かでとても楽しいクラスです。入学したときは緊張していたとても静かなクラスでしたが、入学してから二年が経ち、様々な学校行事により、去年よりも更にクラスの仲が深まったと思います。また、今年度から担任が長谷部先生になり、クラスの雰囲気が変わりました。電子科は、普段の授業や学校行事に真面目に取り組むことができる生徒が多いです。中間や期末試験等の前には、クラス内で互いに教えあい、協力してクラスとして良い成績を残すことができました。学園祭では、思うような成績を残すことはできませんでしたが、個々の力を十分に発揮し、楽しむことができました。これからの1年間は、進学先や就職先を決める大事な年になります。これまで以上に何事にも一生懸命取り組み、全員が希望する進路を決定していきたいです。

建築科二年

武井 悠

私たち建築科二年は男子二十一人女子十一人の笑顔の絶えない元気なクラスです。担任の王先生は少し抜けていますが親しみやすく、生徒と先生の距離も近いです。休み時間や移動教室など様々な場面で友達同士がしゃべっている様子が見られます。授業では積極的に話し合いをすることができ、友達とコミュニケーションをとりながら学習に取り組む様子も見られます。また、クラス全体がまとまっていて、学園祭や球技大会、サッカー大会などに一丸となって取り組むことができました。そんなクラスで過ごしてきて、今年度で一番印象に残っているのは修学旅行です。高校生活の一番のイベントと言っても過言ではない修学旅行で沖縄に行きました。無事何事もなく楽しい修学旅行が出来てよかったです。これからは進路について考えたり3年生になって学校を引っ張っていけるような覚悟を身につけたりできるようにみんなで頑張っていこうと思います。

土木科二年

ソウザ ツヨシ

私達土木科二年は、個性豊かで活気に満ちたメンバーが揃ったクラスです。高校に入学してから二年が経ち、残りの高校生活も少なくなってきました。二年生になり修学旅行や学園祭などの行事を通してクラス全体の団結力が入学した時よりも高まりました。私達は元気がありすぎるあまりに授業と休み時間の切り替えが全くとできていませんでした。しかし二年生になり、入学したころよりも進路が明確に決まりつつあることで、授業に集中して取り組む人が増えたと思います。

私達は、クラスの中が良い所、学校行事に全力で取り組める所など、いいところもありますが、まだクラス全員では一人ひとりにどこか壁がありクラスが一つになれていないのを感じます。今年はそこを改善し、今よりもさらに良いクラスにしたいです。まだまだ課題もたくさんありますが、一日一日を大切に、成長していきたいです。

3 年 ク ラ ス 紹 介



機械科三年一組

勝田 康太

天涯比隣

この仲間と出逢い3年間という月日が過ぎ、長いようであつという間の時間だったと感じます。私達機械科3年1組は32名のメンバーとクラス第で支えてくれた平崎雄也先生の明るく活気のあるクラスです。高校生最後の総体・最後の球技大会などの「最後の」がつく学校行事で記憶に残る出来事が沢山ありました。特に学園祭やサッカー大会は1全員の記憶に鮮明と刻まれたと思います。また、これまで苦い思いをしてきた学園祭ですが、今年度はすべての種目に参加しました。模擬店のドーナツ屋、クラス企画のキッキングスナイパーでは大繁盛と盛り上がりを見せました。また、サッカー大会ではベスト8という成績を残せました。これらはワンチームで行ってきた結果だと思っています。

これから私達は卒業し、それぞれが持つ目標に向けて歩んでいきます。しかしこれからも仲間のことを思い続け、高校生活の経験を糧に苦楽を乗り越えていきます。



機械科三年二組

石橋 一惺

私たち機械科2組は、さまざまな個性を持つ生徒たちが集まり、互いに助け合いながら充実した日々を送っています。私たちは、学業だけでなく、スポーツや文化活動など多岐にわたって取り組んでおり、バランスの取れた学校生活を大切にしています。授業では、専門科目に加え、進学や就職に向けた実践的な知識を身につけるために、企業見学を行い、将来の選択肢を広げています。また、グループ活動や発表を通じて、コミュニケーション能力やチームワークを育むことも大切にしています。クラスの雰囲気はとても和やかで、行事やイベントを通じて絆が深まっています。体育祭や文化祭では、一丸となつて準備や演技に取り組み、達成感を味わっています。また、私たちは卒業に向けての準備を進めながら、仲間との思い出を大切にし、最後の日々を有意義に過ごそうとしています。これからも互いに支え合いながら、新しい挑戦に向かって成長していきたいと思っています。



電気科三年一組

小林 廉武

私たち、電気科3年1組は普段からクラス全員の仲が良いのは当たり前ですが、当たり前のことを当たり前のようにできるのが電気科3年1組です。担任の塩澤先生を始め、この3年間苦しいことも辛いことも乗り越えてきました。特にクラスの中でも楽しいことがメインなのはもちろんですが、やる時はやるなどのメリハリもしっかりと付けられるのが私たち電気科3年1組の良さだと思っています。入学したてで何も分からない1年生の時は毎日のように塩澤先生に怒られることが多い日常でしたが、今では1年に5本指に収まる回数で成長しました。とにかくユーモア溢れる電気科3年1組は他クラスであつたり他学科の生徒たちとも仲良くできます。そんな電気科3年1組と一緒に居ることができて幸せだと思っています。今後別々の道を歩む私たちですが、この仲は途絶えず、誰にも切れないような強い絆だと思っています。五葉祭であったり、サッカー大会であったり様々な行事に対しても全力な私たちは、今後の生活でも熱気、ユーモアに溢れ、今よりメリハリが付けられるクラスになるために、残りの学校生活で仕上げて行きます。



電気科三年二組

仙頭 陽拓

電気科3年2組はクラス全体で協力して作り上げることに力を入れて一人一人の力を最大限に発揮できるようなクラスです。担任である渡辺先生の熱く優しい指導の中、成長する部分もありますが、1人1人個性的な人が多く唯無二のクラスでもあります。みんなは元気過ぎるところが多々ありますが、行事に向かって取り組む姿勢やそして目標を持って何かに取り組むときは、気合を入れ過ぎるくらい本気で取り組みます。サッカー大会や、五葉祭でも委員長やクラスの中心のメンバーが全員を巻き込んで協力して作り上げようとしてくれます。そのためサッカー大会では念願の優勝を勝ち取ることができ、良い思い出となりました。

行事以外の勉強面などでも、気合を入れるときはしっかり入っていてクラスの平均点も高くなってきました。三年間このメンバーだからこそ楽しく面白いクラスになったと思います。



電子科三年

小澤 春斗

我らが電子科3年は各々のパフォーマンスがとて高く、個性が光るクラスです。

甲府工業というと、全体的に団体が強く賑やかなクラスが多いと想像する方が多いと思いますが、電子科には周りを巻き込める人間性豊かな人から、黙々と電子科でしかない趣味や勉学に励む人など様々な個性を持った仲間がおり、日々高めあっています。そんな39人の個性豊かな電子科の仲間たちですが、五葉祭など各種行事や日々の授業・実習などでは、皆で協力して一人一人持ち合わせている得意な事を持ち寄りやり切ることでできました。これも電子科の仲間たちが、皆で協力しあって完全燃焼できる関係を3年間で築けたからだと思っています。

そんな電子科3年はもうすぐ卒業し、文字通り十人十色の進路へ進みます。これからの長い人生において電子科で過ごしてきた3年間はおそらく忘れることができないでしょう。そんな個性豊かで充実した高校生活が送れるクラスが電子科3年でした！



建築科三年

飛田 頼瑞

私たち建築科3年は、時にぶつかり合い、互いに高めあって成長した三年間を過ごしました。

私たちのクラスは個性豊かで、良くも悪くも変わり者が多いです。個性が強すぎるがゆえ、クラス討議の際にまとまりきらないことも多々ありました。しかしそれも含めて何事にも一生懸命になれる点が、このクラスの良いところだと思います。また、行事や勉強にもお互いに切磋琢磨してきました。五葉祭や球技大会などの行事は、互いに協力し、より良いものになろうと努力しました。定期テストや資格取得の勉強などは互いに教え合い、高めあいました。私たちはこの三年間で着実に成長し合えたと確信しています。

これから私たちは、夢や希望を持ち別々の道を歩んでいきます。この高校で、建築科で学んだことを生かして頑張っていきたいです。

最後に私たち建築科を支えてくださった先生方、私たちの担任をしてくださった仲田先生と星野先生、本当にありがとうございました。



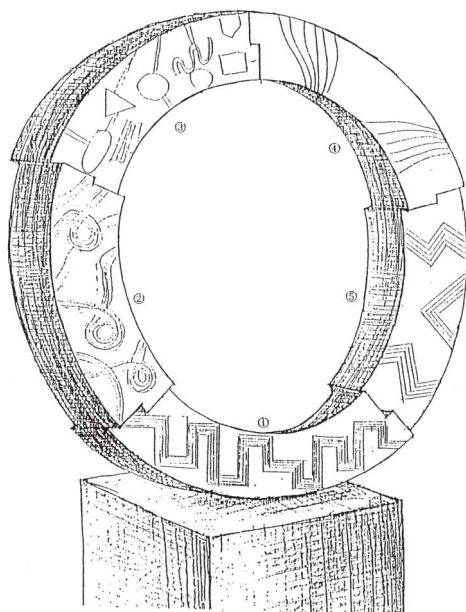
土木科三年

清水 寛斗

私たちのクラスは、全員が男子で、普段から賑やかでみんな仲が良く、自然と助け合う雰囲気がありました。しかし、今回のイベントを通じて、その絆はさらに深まりました。準備期間中、意見が分かれて悩むこともありましたが、話し合いを重ねる中でお互いを理解し、協力し合う姿が増えていきました。誰かが困ったときには自然と助け合い、一人ひとりが役割を果たそうと全力を尽くす姿がとても印象的でした。

そして迎えた本番当日、全員が一つの目標に向かって心を一つにしました。緊張しながらも声を掛け合い、全力で取り組んだ結果、イベントは大成功。終わった瞬間、みんなの顔には達成感と笑顔が溢れていました。

今回の経験を通じて、私たちのクラスはただ仲が良いだけでなく、困難を乗り越える団結力を持つクラスへと成長しました。この絆を大切にし、これからも新しい挑戦に挑んでいきたいと思っています。



- ①電気・・・電気の配線を表現
 - ②電子・・・空中を飛びかう電子の様子を表現
 - ③機械・・・複雑な機械の部品を表現
 - ④土木・・・治山治水に従事することが多いので川の流れを表現
 - ⑤建築・・・建物の屋根を表現
- コンセプト・・・基本的には、それぞれの部分を5学科の内容にあまりこだわらずに表現しました。順序もバラバラにしました。見る者それぞれが個々の感性で捉えて、イメージを広げて欲しいと思います。

平成9年10月28日 佐野 渉

甲府工業高等学校創立80周年記念モニュメント
題名 M・E・T・A・Cの輪（メタックの輪）

M: MECHANICAL	COURSE (機械科)
E: ELECTRICAL	COURSE (電気科)
T: TELECOMMUNICATIONS	COURSE (電子科)
A: ARCHITECTURAL	COURSE (建築科)
C: CIVIL ENGINEERING	COURSE (土木科)

5個の部分から構成された円形のモニュメントは、機械・電気・電子・建築・土木の5学科を象徴したものであり、各学科の頭文字を組み合わせたものである。新生甲府工業高等学校元年にあたり、M・E・T・A・Cの5学科は、互いに協力して伝統を継承しつつ、さらなる母校の発展を期待して、ここに建立する。